

第1条（会員規定）

- 1.本規定は、au フィナンシャルサービス株式会社（以下「当社」といいます。）が、インターネット上で提供する WEB サービス（以下「本サービス」といいます。）を利用するための規定について定めるものです。
- 2.本サービスの利用者は、本規定のほか、本サービスにおける各「サービス規定」、「ご案内」、「ご利用上の注意」その他の記載事項を遵守するものとします。
- 3.本規定は、当社の発行するクレジットカード会員に適用されます。なお、本サービスの利用者は、当社が別に定めるカード会員規約（以下「会員規約」といいます。）に定める「本会員」または「家族会員」で、以下総称して「会員」といいます。

第2条（ID・パスワード）

- 1.本サービスの利用にあたっては、会員を特定する番号（以下「ID」といいます。）とパスワードが必要です。
- 2.会員は、本サービスを利用する場合、ID およびパスワードを入力することにより当社所定の WEB サイトにアクセスするものとします。当社は、ID およびパスワードの一致を確認することにより、当該アクセス者を会員本人とみなします。なお、本サービスを利用するために用いる ID を「本サービス ID」といいます。
- 3.当社は、会員が、KDDI 株式会社（以下「KDDI」といいます。）所定の方法により、KDDI が発行する au ID の設定がなされている方（以下「au ID 会員」といいます。）であることを確認します。au ID の有効性の確認をもって、当社は、当該 au ID を本サービス ID として取り扱うものとします。なお、au ID の設定、利用に関しては、KDDI が別途定める「au ID 利用規約」が適用されます。
- 4.会員が、本サービス ID として用いている au ID に紐づく au ID 会員の資格を喪失するなどの事由が発生した場合、会員が KDDI 所定の方法により新たに取得し、当社によりその有効性が確認できた当該 au ID を本サービス ID とします。新たな au ID が存在しない場合、または、当社によりその有効性が確認できない場合、当社からクレジットカード会員に対して別途交付する利用者を特定する番号を本サービス用 ID とします。その際、会員は自らパスワードを申請し、登録するものとします。
- 5.当社は、会員が指定する au ID の有効性が確認された場合、当該利用を当該会員本人による利用とみなし、au ID の盗用、不正使用等により会員に生じた損害については、当社は責任を負いません。

第3条（提供するサービス）

- 1.会員は、本規定の内容に従って当社所定の WEB サイトにログインすることにより、当社または当社の提携する会社がインターネット上において提供する本サービスを利用することができます。会員が利用できる本サービスおよびその内容については、当社の WEB サイ

ト等で案内するものとします。

2.当社は、本サービスの内容を予告なく変更できるものとします。その結果、会員に不利益が生じて、当社は補償その他の義務を負わないものとします。

3.本会員のキャッシング月々返済（カードローン）、キャッシングサービスの利用可能枠の設定有無、または貸付の契約に関する勧誘に対する意思に関わらず、会員がキャッシング月々返済（カードローン）、キャッシングサービスについてのサービスメニューを自ら選択をした場合、当該サービス内容に関わる表示がされるものとします。

第4条（規定の適用および変更）

1.当社は、次の各号に該当する場合には、あらかじめ、効力発生日を定め、本規定を変更する旨、変更後の内容及び効力発生時期を、当社のホームページにおいて公表するほか、必要があるときにはその他相当な方法で本会員に周知した上で、本規定を変更することができるものとします。

（1）変更の内容が会員の一般の利益に適合するとき。

（2）変更の内容が本契約に係る取引の目的に反せず、変更の必要性、変更後の内容の相当性その他の変更に係る事情に照らし、合理的なものであるとき。

第5条（会員の責任）

1.会員は、自己のIDおよびパスワードの管理および使用について一切の責任を負うものとし、当該IDおよびパスワードを用いてなされた一切の行為について、自己が行ったものとしてみなされることに同意するものとします。IDおよびパスワードの管理不十分、使用上の過誤または第三者の不正利用などによる損害については、当社は一切その責を負わないものとします。

2.会員は、理由の如何を問わず、IDおよびパスワードを第三者に使用させてはならないものとします。

3.会員は、申請した内容に変更が生じた場合、または自己のIDおよびパスワードが第三者によって不正に使用されていること、またはその恐れがあることが判明した場合、直ちに当社へ届出て当社からの指示がある場合にはこれに従うものとします。なお、当社への届出は改めて文書で届出ていただく場合があります。また、届出がないことにより会員ならびに第三者に不利益や損害が発生しても、当社はその責任を負わないものとします。

第6条（禁止事項）

1.会員は、本サービスの利用者として有する権利を第三者に譲渡もしくは行使させてはならないものとします。

2.会員は、本規定に定める事項を遵守するほか、次の行為を行ってはならないものとします。

（1）本サービスに情報登録を行う際、虚偽の内容を送信または登録する行為

- (2)本サービスにより利用できる情報を改ざんする行為
- (3)有害なコンピュータプログラムなどを送信または書き込む行為
- (4)当社および第三者の著作権その他の知的財産権を侵害または侵害する恐れのある行為
- (5)当社および第三者を誹謗、中傷または名誉を傷つける行為
- (6)第三者の財産、プライバシーを侵害または侵害する恐れのある行為
- (7)本サービスの運営を妨げる行為もしくはその恐れのある行為
- (8)公序良俗に反する内容の情報、文書、図画、図形、音声、動画などを本サービス上で公開する行為
- (9)その他法令に違反する行為もしくはその恐れがある行為
- (10)その他当社が不適当と判断する行為

第7条（会員登録の抹消とサービス停止）

1.当社は、会員について以下のいずれかの事由が発生した場合、会員の登録を抹消またはサービスの全部または一部を停止できるものとします。

- (1)登録申請時に虚偽の事項を登録したことが判明した場合
- (2)本サービスにより購入した商品などの代金など、本サービスの利用に関連して負担した当社・各出展者・その他の第三者に対する債務を期日に支払わない場合
- (3)当社が発行するクレジットカード会員としての資格を喪失した場合
- (4)会員登録したクレジットカードを解約した場合
- (5)本規定のいずれかに違反した場合
- (6)その他、当社が不適当と判断した場合

第8条（サービスの一時中断、中止）

1.当社は、サービス提供のための装置の保守点検・設備更新・運営上の必要および天災・災害・装置の故障などの事由により本サービスの提供を中断することがあります。これによって会員に損害が生じてても、当社はそれについて一切責任を負わないものとします。

2.当社は、営業上その他の理由により本サービスを廃止することがあります。その場合は当社所定の方法で、本サービスを通して会員に通知するものとします。

第9条（知的財産権等）

1.本サービスに関するすべての著作権、商標その他の知的財産権は、すべて当社のほかその権利者に帰属するものであり、会員はそれらの権利を侵害もしくは侵害する恐れのある行為を行ってはならないものとします。

2.会員は、本サービスを利用することにより得られる情報を、権利者の事前の承諾なしに会員自身の私的利用以外の目的で利用することはできないものとします。

第 10 条（通知）

- 1.本サービスの利用および本規定にもとづく会員宛の諸通知は、登録メールアドレスに当該情報が到達した時をもって、到達したものとします。
- 2.メールの管理を行うプロバイダーのコンピュータシステムの事故、メールアドレスの変更・廃止を行ったにもかかわらず変更後のメールアドレスなどの届出を行わなかった場合は、最終届出のメールアドレス宛に諸通知の情報を送信した時をもって到達したものとします。

第 11 条（メールサービス）

- 1.当社は、会員が当社に届け出たメールアドレス(パソコン・携帯電話・スマートフォン)宛に、次の各号の通知を行うため、メールを送信します。(以下「メールサービス」といいます。)
 - (1)会員がクレジットカードを当社が別に定めるカード会員規約（以下「会員規約」といいます。）に定める加盟店（以下「加盟店」といいます）で利用する際に、加盟店が当社に利用の承認を依頼し、当社が当該クレジットカード利用の承認をする都度、利用日、利用金額等を通知します（以下、「利用速報」といいます）。なお、家族会員の利用速報は、本会員にも通知します。
 - (2)会員がクレジットカードを加盟店で利用した後で、当社が当該売上データを加盟店から受領した時点で、利用日、加盟店名、利用金額等を通知します（以下「利用詳細」といいます）。なお、家族会員の利用詳細は、本会員にも通知します。
 - (3)本会員宛に、会員がクレジットカードを利用し、当社から当該利用代金に関する請求金額が確定した旨通知します（以下「引落（お支払日）情報」といいます）。
 - (4)別途第 16 条第 1 項で定義するワンタイムパスワードを通知します。
 - (5)その他、当社が会員に対して通知が必要と判断した情報並びに重要なお知らせを通知します。（以下「重要なお知らせ通知」といいます）
- 2.前項各号のメールは、次のいずれかに該当するときは、送信時期が遅れることまたは送信されないことがあります。
 - (1)加盟店の都合により当社が受領するデータの到着が遅れた場合
 - (2)当社のシステムメンテナンスによる場合
 - (3)クレジットカード取引がキャンセルになった場合
 - (4)会員が当該メールの受信を拒否している場合または容量が不足している場合
 - (5)クレジットカードの利用金額が当社所定の金額以下の場合
 - (6)キャッシング月々返済（カードローン）サービス、キャッシングサービスを利用した場合
 - (7)メールサービスの利用を停止した場合または当社が本サービスの利用を不適当と判断した場合

(8)その他当社が会員にメールを送信できない事情が発生した場合

3.当社は、第1項の通知メールに記載すべき情報を配信メールに直接記載するものとします。

4.会員は、当社が第1項の通知メールに KDDI グループ(当社を含む)または加盟店の情報を掲載して送信することがあることに同意します。なお、この通知メールは、当社に届け出たキャンペーンなどのお知らせメール(以下「キャンペーンメール」といいます。)配信の可否とは異なり、キャンペーンメール配信を希望しない会員に対しても送信されるものとします。

第12条 (免責事項)

1.当社は、本サービスの内容および会員が本サービスを通じて得る情報などについて、その完全性、正確性、確実性、有用性などいかなる保証も行いません。また、これらに起因して生じた損害に対しても当社に故意または重大な過失がある場合を除き責任を負わないものとします。

2.会員がショッピングサービスを利用する場合、当該取引は会員と当該加盟店との間で行われるものであって、当社はこれに関与するものではありません。当該取引に関する商品の瑕疵、不着、サービス内容の不備などの苦情ならびにこれらに起因して生じた損害については、すべて会員と当該加盟店との間で解決するものとし、当社はこれについて何ら責任を負うものではありません。

第13条 (準拠法)

1.本規定の効力、履行および解釈に関しては、すべて日本法が適用されるものとします。

第14条 (本規定の優先)

1.本サービス利用に際し、KDDI 株式会社および沖縄セルラー電話株式会社（以下、両社を併せて「KDDI 等」といいます）および当社が定める au PAY カード特約および、会員規約と本規定の内容が一致しない場合については、本規定が優先的に適用されるものとします。

第15条 (合意管轄)

1.会員は、会員と当社との間で訴訟が生じた場合、訴額のいかんにかかわらず、会員の住所地または当社の本社、支社、営業所の所在地を所轄する簡易裁判所または地方裁判所を第一審の合意管轄裁判所とすることに同意するものとします。

第16条 (本人認証サービス)

1.「本人認証サービス加盟店」とは、加盟店のうち、その運営するインターネット上の WEB サイト（以下「加盟店サイト」といいます。）において会員から当社カードを利用した商品

等の購入およびサービス等の提供の申込をオンラインで受け付けるに際し、当該会員に対し、当該加盟店サイト上における当社カードのカード番号・有効期限等の入力に加え、本人認証サービス専用のパスワード（以下、「本人認証サービス用パスワード」といいます。）または第 11 条第 1 項第 4 号に基づき、当社から発行・通知されるワンタイムパスワード（以下「ワンタイムパスワード」といいます。）の入力その他加盟店サイトまたは同サイトから誘導された WEB サイト上において指定する当社所定の個人認証方式による認証手続（以下「個人認証手続」といいます。）を要求する加盟店をいいます。

2. 本人認証サービスを利用するためには、当社所定の手続きが必要です。なお、当該当社所定の手続きを実施し、本人認証サービスの登録を認められた会員を、以下「本人認証サービス登録会員」といいます。

3. 本人認証サービス登録会員は、本人認証サービス加盟店が運営する加盟店サイト（以下「本人認証サービス加盟店サイト」といいます。）において、当該本人認証サービス登録会員が貸与されている当社カードを利用して商品等を購入しまたはサービス等の提供を受ける場合には、本人認証サービス加盟店サイトにおいて当該当社カードのカード番号・有効期限・本人認証サービス用パスワードまたはワンタイムパスワードその他当該認証サービス加盟店が要求する事項を入力した上で、本人認証サービス加盟店サイトまたは同サイトから誘導された WEB サイト上における指示にもとづき個人認証手続を実行しなければならないものとします。

4. 本人認証サービス登録会員が当社に対し、当社所定の方法で申し入れ、これを当社が承認した場合には、当該会員による本人認証サービス加盟店サイトにおける当社カードの利用については、個人認証手続は不要となります。ただし、個人認証手続が不要となる時期は、当社所定の変更手続が完了した以降となります。

5. 会員による個人認証手続の結果については、当該会員による当社カードの利用に対する承認の可否の結果と同様に、当社から本人認証サービス加盟店に対し通知がなされるものとし、会員はこれを予め同意します。

第 17 条（本人認証サービスに関する本人認証サービス登録会員の責任）

1. 本人認証サービス登録会員は、本人認証サービス用パスワードまたはワンタイムパスワードを他人に知られないように善良なる管理者の注意をもって管理するものとします。

2. カード利用の際、本人認証サービス用パスワードまたはワンタイムパスワードが使用されたときは、本人認証サービス用パスワードまたはワンタイムパスワードについて盗用その他の事故があっても、本人認証サービス登録会員は、その利用によって生じる一切の債務について、責任を負うものとします。なお、家族会員が本人認証サービス登録会員の本人認証サービス用パスワードまたはワンタイムパスワードを利用したことにもとづいて当社またはその他の第三者に損害を与えた場合の損害賠償責任については当該家族会員自身も負担するものとします。

(2024 年 3 月 18 日改定)